

第 23 回 新型コロナウイルス感染症対策本部会議（要旨）

日時：令和 2 年 4 月 10 日（金）13:30～

場所：401 会議室

【協議事項】

○愛知県緊急事態宣言発令への対応について

- ・小中学校（自主登校・部活動）、幼稚園（自主登園）、子ども未来園、児童クラブについて

副市長：今、愛知県知事が県独自の緊急事態宣言の発令の記者会見をしており、7 都府県に出された宣言と同じような内容である。県の宣言を受け、犬山市の対応を確認し、決定する。現在臨時休業している小中学校と幼稚園、登園及び利用自粛を依頼中の子ども未来園や利用児童クラブの対応から、決めていきたい。

教育部長：4 月 6 日付文書からの変更点は、5 月 6 日まで臨時休業を延長し、5 月 7 日から授業を再開する点。その他は、基本的には同じだが、オンライン授業導入の可能性の検討や、自主登校教室の 4 月 28 日までの延長予定を追加する。また、オンライン学習ができる環境の調査を、各家庭に対して行う準備をしている。

子育て監：幼稚園については、自主登園とし、預かり保育も行う。子ども未来園は、両親共に就労しているか、ひとり親のため仕事を休むことが困難な家庭を除いて、登園の自粛の協力をお願いしていく。この状況は、長引くと考えているため登園自粛期間及び協力期間を 8 月 31 日までとしている。状況が好転すれば、この期間を短くしていく。また、登園自粛に協力していただいた家庭については、保育料を返金する。こすもす園については、マスク等ができない子供たちが、接近し合うことから、登園自粛をお願いする。児童クラブについては、利用の自粛を強くお願いしていく。

副市長：県の宣言を受けて、4 月 23 日まで臨時休業している小中学校、幼稚園の休業期間を 5 月 6 日まで延長し、保育園、児童クラブは、さらなる自粛を求めていく。小中学校等の臨時休業や子ども未来園等の登園自粛等については、この対応でよろしいか。

市長：了承。

副市長：県の宣言を受けて、以上のように進めていくことを決定する。

- ・公共施設、市主催行催事について

副市長：次に、公共施設と市の主催行事の閉鎖または中止期間について、決めていきたい。4 月 30 日までの閉鎖または中止期間を、延長していく必要があると考えている。宣言に合わせれば、5 月 6 日までだが、前回の会議で、5 月末まで延長することを決めているが、それでよろしいか。

防災監：他の市町を見ると、8 月末までとしているところもあるし、当面の間としているところもある。また、状況が好転すれば再開としているところもある。

副市長：期間が示されたほうがわかりやすいので、5 月末までということで、よろしいか。

市長：了承。

- ・観光について

経済環境部長：宣言を受け、犬山への来訪自粛を要請していきます。3 か所の観光駐車場は、明日から閉鎖し、歩行者天国を取りやめ、城下町の店舗には、本日中に案内します。

市長：観光については、3 月からキャンペーンを見直して、誘客 PR を停止しており、県の宣言を受けて、さらに踏み込んで、犬山へのお出かけを控えていただき、これまでの取組を強化するもの。

県独自の宣言が出されたが、来週中には、国からも宣言が出される可能性もある。市民の皆さんに啓発をする必要があるため、全戸に回覧するなど、市民に周知を図るべきだと思うがどうか。

都市整備部長：他の自治体で広報特集号を作成するという情報があった。

市長：全戸配布か、回覧かは任せるので、何らかの形で、周知は実施する。また、新型インフルエンザ等対策行動計画への記載事項と現状の体制などが合っているかを確認すること。

副市長：他の自治体の動向も確認しておいて欲しい。

【各部からの報告について】

・窓口業務について

防災交通課長：感染予防のため、基本は電話で問い合わせしていただくこと、申請等については、郵送で提出いただくなど、窓口に行かなくても手続きができるものについて、ホームページ等で周知をしていきます。

副市長：オンラインや郵送で処理できるものについては切り換え、原則窓口に来てもらわなくても良いように考え、市民の方への周知を早く行っていくこと。

市長：オンライン手続きについても、早急に準備してほしい。

副市長：今回をきっかけに、仕事の仕方を変えて、市民サービスをしていくことが大事。郵送やオンライン手続きについては、できるものから切り換えていくこと。その他に、市の執務室等が密接密閉密集にならないように、工夫をする必要がある。

経営部長：他の自治体では、市役所の機能がストップしないよう到来週から交代勤務で職員を半分にする情報もある。

副市長：テレワークに移行はできなくても、会議室を活用し、少しでも密集度を下げるなどの工夫をしていって欲しい。

市長：5月7日以降のさらなる延期も視野に入れて考えていく。

副市長：これで、終了する。